

1991年11月

『微分方程式の総合的研究』研究集会

平成3年度科学研究費総合研究(A)補助金による表記の研究集会を  
下記のように開催しますので、御案内します。

研究代表者 田辺 広城  
(大阪大学理)

記

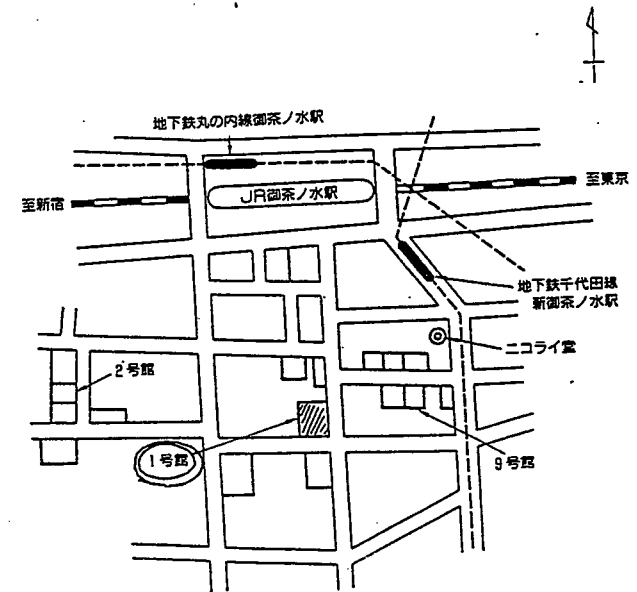
日時 1991年12月21日(土) 14:30 ~  
1991年12月23日(月) 12:20

場所 日本大学理工学部 1号館  
〒101 東京都千代田区神田駿河台1-8  
TEL 03(293)3251

第I会場 131教室

第II会場 141教室

日本大学理工学部案内図



# 「微分方程式の総合的研究」研究集会プログラム

(於 日本大学理工学部)

日	会場	時間	講演者	題 目	会場	時間	講演者	題 目
12月21日	I 共通	14:30 ~15:30	山 中 健 (日大 理工)	A Cauchy-Kovalevskaya type theorem in the Gevrey class with a vector-valued time variable				
	I 共通	15:45 ~16:45	上 見 練太郎 (北 大理)	半線形波動方程式の初期値問題				
12月22日	I 共通	10:00 ~11:00	伊 藤 秀 一 (東北大 理)	形式解の収束と積分可能性				
	I 共通	11:15 ~12:15	永 井 敏 隆 (九州 工大)	走化性モデルにおける解の爆発				
	I 共通	13:30 ~14:30	真 島 秀 行 (お茶水女大)	合流型超幾何微分方程式の Ecalle の Resurgent equations と Stokes 現象				
	I 共通	14:40 ~15:40	柳 田 英 二 (東工大 理) 四ツ谷 晶 二 (龍谷大理工)	一般化された Pohozaev identity とその境界値問題への応用				
	I	15:50 ~16:50	石 井 克 幸 (神戸商船大)	Viscosity solutions of nonlinear second order PDEs with implicit obstacles	II	15:50 ~16:50	内 藤 学 (広島大 理) 内 藤 雄 基 (広島大 理)	劣線形微分方程式の解の零点の個数について
12月23日	I	9:30 ~10:20	立 澤 一 哉 (東北大 理)	$A_\infty$ 関数をポテンシャルにもつ Schrödinger 作用素の固有値について	II	10:00 ~11:00	木 村 弘 信 (東大 教養)	Bessel 関数の多変数化への試みと Gelfand 流の formulation
	I	10:30 ~11:20	大 鍛 冶 隆 司 (京 大理)	Heisenberg 群上の双曲型方程式に対する Cauchy 問題	II	11:10 ~12:10	柴 田 徹 太郎 (沼津工高専)	非線形 Sturm-Liouville 問題の変分固有値と固有関数の漸近挙動について
	I	11:30 ~12:20	伊 藤 宏 (京 大理)	高エネルギーにおける散乱断面積の挙動について				